

# 測定精度を向上した 連続PQ処理システム

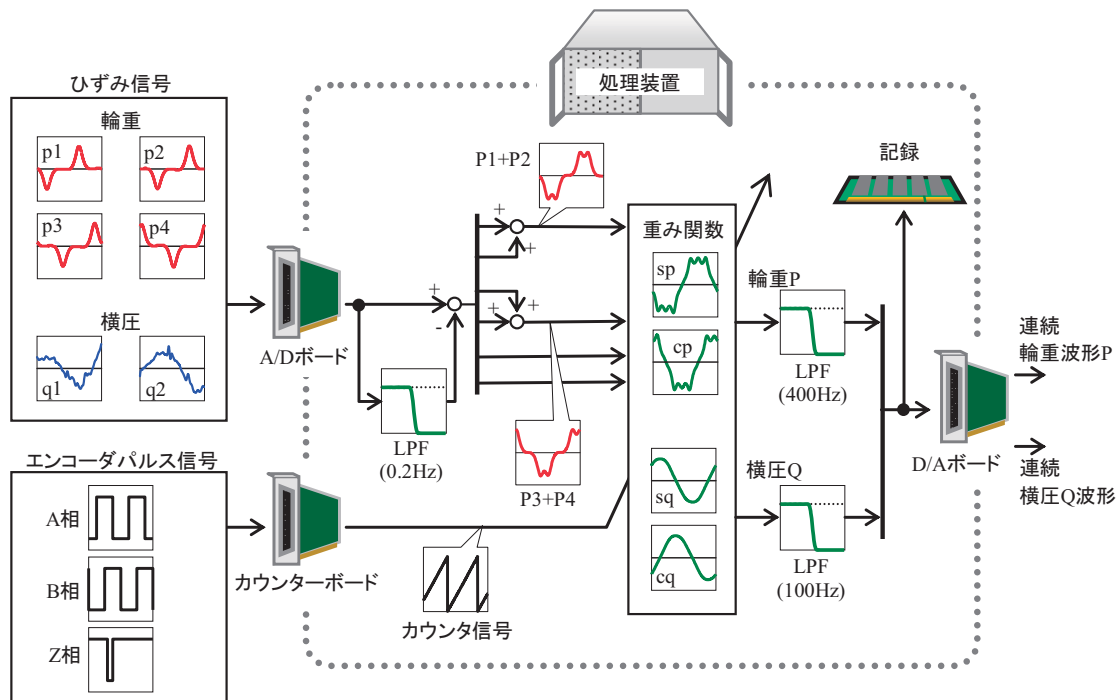
## 【概要】

輪重・横圧新連続測定法は車輪/レール間作用力の連続的な測定が可能である一方、電氣的なノイズによる障害を受けやすいという短所があり、この影響で測定精度が低下する場合があります。

本測定システムは、輪重ひずみ信号のS/N比の改善により、耐ノイズ性を向上することで、高精度の輪重測定を可能にしました。

## 【特徴】

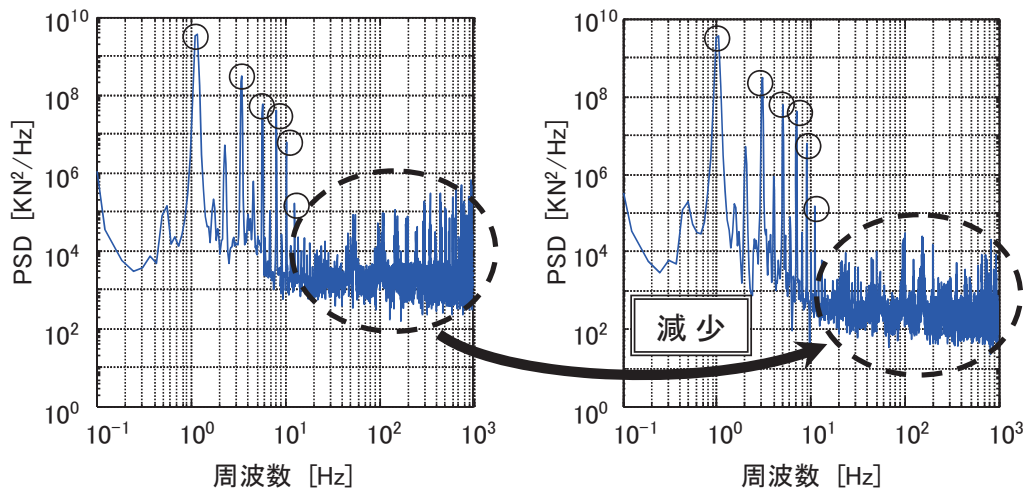
- ・ 輪重ブリッジの構成法を変更しS/N比を改善しました。これに対応する新しいスリップリング装置を使用します。
- ・ 波形処理装置への大幅な改造は必要とせず、処理プログラムの変更により対応が可能です。
- ・ ノイズによる影響の大幅な緩和により、従来よりさらに高精度の輪重測定が可能になりました。



測定系概略図

### 【用途】

輪重、横圧などの車輪／レール間作用力を高精度で連続的に測定することができます。

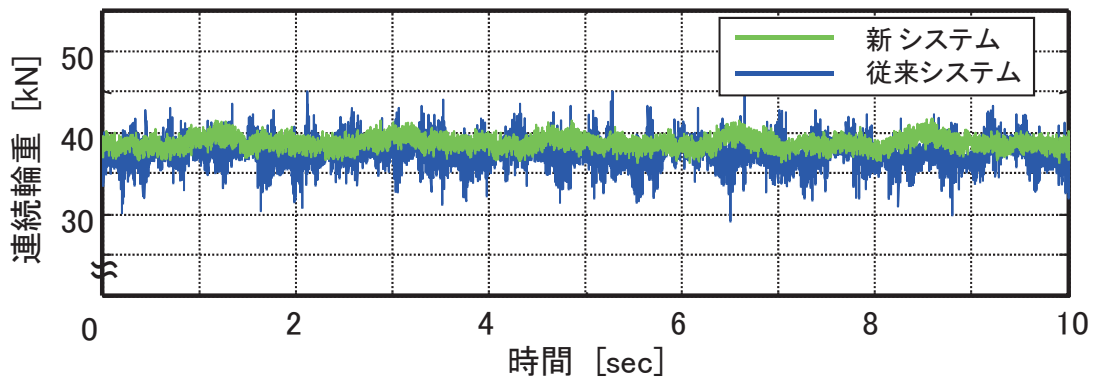


(a) 従来システム

(a) 新システム

処理装置入力された輪重原波形の周波数特性

※. 图中○印は信号成分によるピーク、点線で囲まれた部分は主にノイズ成分によるもの



ノイズ環境下において連続処理した輪重波形の比較